

令和3年1月27日

都道府県ハンドボール協会 理事長 各位

(公財) 日本ハンドボール協会

会長 湧永 寛仁

(公財) 全国高等学校体育連盟ハンドボール専門部

部長 國府 功

令和2年度第44回全国高等学校ハンドボール選抜大会について

平素は、日本ハンドボール協会ならびに全国高等学校体育連盟の事業に格別のご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。また、新型コロナウイルス感染症拡大が止まらず、緊急事態宣言も再発出される中、協会運営、競技の継続にご尽力を賜り、重ねてお礼申し上げます。

さて、現状を鑑み、高体連専門部並びに日本協会内で協議いたしました結果、見出しの大会であります「令和2年度第44回全国高等学校ハンドボール選抜大会」について、今大会に限り以下の通り、大会内容を変更して実施いたしますので、ご理解、ご承知おきいただき、所属県からの出場チームの推薦方、よろしくお願い申し上げます。

【変更内容】

各地区ブロック割り当てに沿って行われる予選を経ての本大会出場から、ブロック予選を実施せず、全都道府県からの出場となります。

	変更前	変更後
参加チーム	男女各41チーム	男女各 48 チーム (都道府県各1チーム+開催地代表)
本大会への出場権	ブロック大会において出場チームを決定	各都道府県からの推薦
ブロック予選大会開催	開催	<u>中止</u>

※その他、大会期間、実施方法には変更はありません。日程については、参加チーム決定後に調整して発表します。

【変更理由】

緊急事態宣言発出（1月8日：1都3県、1月13日：2府5県）に伴い、各地区での全国選抜大会予選会（ブロック大会）が、開催中止または開催が危ぶまれる状況を鑑み、円滑な出場校推薦を行うことが大きな理由となります。

以上